



一般国道166号 みより 女寄道路

今回供用開始となる桜井市と宇陀市の境界にある女寄峠付近においては、線形不良、急勾配のため交通の難所となっており、慢性的に事故が多発しています。特に冬期においては積雪・凍結区間でもあり、地域住民の安全かつ円滑な交通確保ができていない状況です。

本道路の開通により現道交通がトンネルに振替わることによる事故の解消、走行性・安全性の向上、及び冬期期間の安全で円滑な通行などの効果が期待されます。

開通日：平成19年10月7日

開通区間：桜井市栗原
～宇陀市大宇陀区麻生田

延長：L=1.29km

標準幅員：W=8.0m【一般部】
W=7.5m【トンネル部】

◆標準断面図

